

日本医療情報学会関西支部 2021 年度第 2 回講演会・春の講演会
関西医療情報処理懇談会 (KMI) 第 65 回例会
関西医療情報技師会 第 41 回勉強会
合同講演会

過去から現在まで情報技術の発展は社会の仕組みに変化をもたらし、保健医療分野も同様にその恩恵を受けてきました。これからも情報技術の進歩は加速度を増し、より安心できる保健医療の実現に寄与することが期待されます。しかしながら、仕組みの変化は便利な側面だけではなく新たな課題や認識していなかった問題を表面化し、先人たちは悩みながら問題解決をしてきました。

そこで本講演会は、様々な切り口から情報技術や仕組みがもたらした変化や、その裏側に潜んでいた問題点やその解決について講演頂き、未来の保健医療に向けて考える会として企画しました。

テーマ：保健医療分野における情報空間の安全な歩き方 2022

日時：2022 年 3 月 12 日 (土) 13:30~16:30

場所：WebEX Events を使った Webinar による開催

定員：800 名

参加費：無料

医療情報技師ポイント：4 ポイント予定

*** プログラム ***

開会挨拶	日本医療情報学会 関西支部長・KMI 会長 黒田 知宏 (京都大学)	13:30~13:40
趣旨説明	周藤 俊治 (奈良県立医科大学)	13:40~13:50

【第一部：基調講演】

【座長】池田 和之 (奈良県立医科大学附属病院), 周藤 俊治 (奈良県立医科大学)

講演	堀 裕典 (NTT データ関西) 「社会の情報化について」	13:50~14:50
----	-------------------------------	-------------

~休憩(10分)~

【第二部：パネルディスカッション】

講演 1	塗茂 裕一 (福井県済生会病院) 「レポート未読問題」	15:00~15:20
講演 2	文野 勝利 (株式会社 Sieg) 「在宅医療介護連携問題」	15:20~15:40
講演 3	石川 智基 (一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構) 「データ二次利用問題-レセプトデータを例に-」	15:40~16:00
総合討論		16:00~16:20

閉会挨拶	前日本医療情報学会 関西支部長 松村 泰志 (国立病院機構大阪医療センター)	16:20~16:30
------	--	-------------